

平成29年第6回大川市教育委員会（定例会）会議録

平成29年4月26日、大川市役所第2委員会室において、平成29年第6回教育委員会（定例会）を開催しました。出席者及び会議の経過並びに結果は次のとおりです。

1. 開会及び閉会に関する事項

開会 15時30分
閉会 17時30分

2. 出席委員の氏名

教育長 記伊 哲也
委員 貞苺 清
委員 武下 博子
委員 谷川 朋昭
委員 一ノ瀬直子

3. 欠席委員

なし

4. 事務局等の出席者

学校教育課長	下川 慎司
学校教育課主幹	古賀美保理
生涯学習課長	永尾龍之介
学校教育課長補佐	本田 龍雄
記録者・学校教育課総務係	永島 潤一

5. 傍聴者

なし

6. 付議案件

報告事項

- (1) 臨時職員等の任用について
- (2) 大川市立小・中学校主任等の発令について
- (3) 平成29年度学級編制について
- (4) 専決処分の報告について
- (5) 平成28年度大川市学校評価のまとめについて
- (6) 大川市立川口小学校児童の授業中における死亡事故に対する提言書について
行事予定（5月）

7. 教育長の挨拶の要旨

4月21日に、県の教育長会議が本庁で開催され、参加者はほとんど教育委員長さんがいらっしやらなくなってきているので、だいたい8割方の教育委員さんが参加されず教育長だけの会議となっております。管内においては、先日、大木町が新教育委員会制度をスタートしましたので、教育委員長はいらっしやいませなので、広川町だけが旧教育委員会制度となっております。その教育長会議の前に、県教育長とスポーツ健康課長の部屋に赴き、学校事故の提言書を提出してきたところ

でございます。

なお、もう一点、4月5日に急遽、三又中学校の特別支援学級に対するご配慮をいただいたということでのお礼を申し上げてきたところでございます。

その教育長会議の中での報告をお知らせいたしますと、まず条例改正で特別支援教育に関して障害者の「害」という字をもう使わない。今後は、ひらがなの「がい」として全ての部分で表記をしていくというような条例案が出されたということでございます。

次に、県立高校、平成29年度の入試の状況ですが、定員割れをした公立高等学校が28校あったということでございます。管内においては、樟風高等学校が全日制すべての科で割れたということでございます。非常にこれは危機感を感じているところでございます。県立高校におかれましては、一層の努力をお願いしたいということでございます。特に、県境の公立高校がその傾向にあり、県外に入学しているということです。大川であれば、樟風高校が佐賀の方にかなり流れている。公立高校の生徒が、私立じゃなく公立高校の学校へ流れているわけです。久留米の子ども達が鳥栖に流れている、あるいは豊前が大分県に流れていると、大牟田では荒尾に流れているようなことでございます。多くの生徒が県外の公立高校に行っているという状況で、なんとかしなければということでございます。

次に、入試に関して、大学のセンター模試が平成32年から英語を中止するというので、センター模試に代わって新たな模試が、記述式の英語の模試なのだそうで、これはもうずいぶんと変わってきて高校入試も、それよりも3年早く来年から英語重視の入試にしたいということで、来年度から50分間の公立高校の入試時間を55分にされるそうです。その浮いた分は、リスニングテストの配点を多くして17点を20点にするというようなことで提案がございました。ずいぶん変わってきますが、いわゆるアクティブラーニング的な学習をしておかないと、なかなか英語がついていけないということでございます。

次に、昨日の管内の教育長会議の報告ですが、採択協議会が立ち上がり、第九地区の大川地区も一緒に立ち上げたということでございます。今年は、道徳、小学校の道徳のみの採択ということになります。一応、選定協議会は西島教育長さんが会長で、私が副会長になりますが、九地区では私が選定協議会の会長となり、大川市で開催していきます。教育委員の皆様にも見本本を配布しますが、8社ございますので50冊ぐらいになります。

次に、教育長会議でのお願いだったのですが、学力の向上、体力の向上、特に、中学校の学力と体力の向上が非常に低いということでの嘆きの声が上がってございました。それからもうひとつ、学校事故ですね、一昨日、みやま市瀬高中学校の中学3年が二人、登校中に車で撥ねられ、ドクターヘリが来たそうです。意識不明だったのですが、昨日はもう意識が回復し、命には別状ないということで報告が上がっておりますが、最近では福岡の玄洋高等学校の、柔道の裁判があつて、結果的には1億数千万円の損害賠償という判決があつたわけですが、非常に多くなってきている。本市においても当然あるわけでございますので、真摯に受け止めなければならないということでございます。そのような中、西島教育長から11月の教育委員の研修会、八女市と大川市が実践発表の担当、教育委員会になりますので、学校事故に関して実践発表をしていただけないだろうかというお願いがあつております。名誉なことではありませんが、関心が高いということで、教育事務所長からも同じ依頼があつておりましたので、勝手ではございますが、専決をしてきたところでございます。

8. 議事

報告事項	(1) 臨時職員等の任用について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	ご質問・ご意見等ございませんでしょうか。
委員	1ページの「1. 常勤講師（県費）」ですが、7番の講師の名前が5ページの「4. 小学校算数学習支援員（市費）」にもあり、これは常勤講師で宮前小学校に配置され、小学校の算数支援員で木室小学校にも配置するということですか。
事務局	常勤講師での任用期間が5月31日までで、算数学習支援員での任用が6月1日からということになります。
教育長	<p>要するに休職代替ということで、現在、病休の方が復帰される予定であるということです。</p> <p>臨時職員等の任用が非常に多くなっており、その理由として、大川市が小規模の小中学校ばかりになったので保留がかかり、特別支援学級も1ですと保留がかかるため、このようなことになるのがひとつ。もうひとつは、それだけ新規採用職員の数が少ないことにあります。それでも本市では、新規採用職員を今年10名確保しておりますので、良い方ではないかと思っております。</p>
報告事項	(2) 大川市立小・中学校主任等の発令について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	ご質問等ございませんでしょうか。
委員	補導教員はどのような時に発令されるのですか。
教育長	<p>選任補導教員という福岡県のみ配置されている、県職の、いわゆる基準外という意味で、産炭地政策によって配置された職員で、大牟田や飯塚、田川あたりは現在も配置されていると思うのですが、小さくなると、それが外されている部分があると思います。その他は、警察署があるところに選任補導教員を配置いたしました。大川は、警察署があるということで配置しております。大木町については、警察署が城島町にありましたが、市町村合併の関係で教育事務所が大木町に配置しましたので、以降、入り続けているというような状況でございます。柳川にも一人しかいません。八女市、筑後市にも選任補導教員は一人しかいないということです。しかし、大牟田市には</p>

	<p>たくさんいるということでございます。福岡県特有の基準外教員で生徒指導の担当の教員です。</p> <p>問題行動に対応している大川中は大変だったということですが、今、大川東中も多いので要求することもあります。警察署もなくなりましたので配置されないという話があるのも事実です。</p>
報告事項	(3) 平成29年度学級編制について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。
	(質問・意見なし)
報告事項	(4) 専決処分の報告について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。
委員	今回の事故とは別ですけど、大川市所有の駐車場等での似たような状況等の確認はどうされていますか。
事務局	市役所の駐車場でも同じように側溝に職員の車が脱輪した事例がございます。市の施設にもグレーチングが大量にあり、グレーチング自体は目で見て全く損傷がありません。今回の事故は、歩行者用グレーチングに車が乗ったために発生しておりますので、できる限り点検はしておりますが、予算的なものもありますので、なかなか進まないのが現状でございます。その他の遊具とかの安全点検は早急に対応しています。
教育長	いずれにしても、このグレーチング、近くに人がいた場合は非常に危ないわけでございますので、学校教育課含めて各施設設備の長には、点検をする必要があると思いますのでよろしくお願いします。
報告事項	(5) 平成28年度大川市学校評価のまとめについて
教育長	「平成28年度大川市学校評価のまとめについて」事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。
委員	自己評価というのは、校長のみでの評価でしょうか。

事務局	いいえ。学校において、職員にこのような項目を評価しますと提案があり、一年間実施したうえで、職員会議等において職員全員で評価して、それを学 校長が代表として、この項目はA、この項目はB等の評価を行っております。
委員	学校職員全体での評価でしょうか。
事務局	はい。共有する意味で、職員会議等において皆で評価して、それを教頭先 生や校長先生がまとめられております。
教育長	基本的に全て校長がします。しかし、いろんな職場の方々が、校務分掌等 含めてやっていっているということでございます。最終的に校長がします。
委員	関係者評価とは、どのようなことでしょうか。
事務局	まず、学校の自己評価を関係者評価委員の方々に説明して、学校を講評す るということでございますので、関係者評価委員の方々に、自己評価が適切 かどうかを評価していただきます。
教育長	昨年、木室小学校では、どのような方が関係者評価委員でしたか。
事務局	P T Aからは、会長さんと副会長さんが男女各1名ずつです。地域からも 2名。コミュニティ協議会の会長と老人会、それと幼稚園、保育園から各園 長が1名ずつで6名。それに中学校区の他校の校長も評価をしていただくこ とになっています。
教育長	校区によって違うのですが、6名から8名くらいの方々です。29年度の 学校評価については、校長が決めることです。教育委員会から指示はありま せんが、この後に提言を受けていますので、提言内容を踏まえて、学校評価 項目に施設設備の安全点検等に関することも入れていきたいということで了 解を得たいと思っていますし、今、スマホは6校上がっているという事でご ざいますが、それも含めて何かございましたら説明をお願いします。
事務局	昨年7月ぐらいにネット宣言等を行っておりますが、現状を考えると課題 があるだろうと思いますので、P T Aもネット宣言しておりますけど、生活 習慣や学力等に影響しますので、取り組んでいただこうという考えで校長会 にお願いしたいと考えております。
教育長	今後、安全に関する項目とネット宣言に関する項目を入れていただくよう に次回の校長会でお願いをする予定です。
報告事項	(6) 大川市立川口小学校児童の授業中における死亡事故に対する提言書に ついて
教育長	事務局より説明をお願いします。

～ 事務局説明 ～

教育長	質問等ございましたらお願いします。
委員	基本的には、安全教育の一環としての授業を中心とした指導ということですが、実際にはその昼休みとか中休み等にも同じような運動したりするわけですが、そういった部分も含めた中で、授業とは別にするのか応用できるものにするのか、それは私分かりませんが、子ども達は大人が完全に管理していく部分とは別個に子どもの成長過程の中で、ひとりひとりが危険予知能力の向上に繋がって行って、自分のこと、仲間のことを守れるような、そのように育てていく部分も必要ではないかと思っています。学校や大人が一生懸命やっても100%の安全というのは無理と思っていますので、是非そういったところも考慮し、付け加えていただければと思っています。
教育長	ただ今のご意見は、具体的な取り組みの②安全管理（安全点検）の課題⑥に子ども達の危機回避能力、危険予知能力等の育成ということで追加させていただきます。
委員	実効性がなければならぬと思いますので、危険を回避するための訓練やシミュレーションを通じての検証、実際学校の中で、各学校それぞれ違うかと思いますが、シミュレーションをしながら各学校でどんな危険があるのか、どう対応をすればいいのかということを具体的に取まとめるべきだと思います。事故が起こって3ヶ月半になりますので、当然、安全管理は日常の中でされていると思いますが、この提言とか検証を通じて先生方も子どもも、よりの確に出来るように是非取り組んでいただきたいと思います。
教育長	提言を踏まえて、学校訪問や研修会等で助言、指導したいと考えております。
その他	成人式について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	以前とは変わって午後になったということで、早めに周知しようということですが、どのように広報していく予定ですか。
事務局	まず、今週中に市のホームページに掲載し、その後、議会に報告した後に、5月15日号の市報に記事を掲載して市民の皆様にお知らせしたいと考えております。
委員	理由は何ですか。
事務局	今まで午前の開催でしたが、参列者の方の準備が早朝となり、その負担を少しでも減らせたというところで、午後の開催を考えたところです。
教育長	女性の方の、着付け髪等、時間がかかるということでございます。昨年、柳川市でも午後の開催となっており、懸案事項ではありました。

その他	平成29年度学校訪問について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	ご質問等ございましたらお願いします。
委員	通常の学校訪問の内容は分かりますが、教育事務所から来られた時はどのような内容でしょうか。
事務局	教育事務所の方はまたちょっと違ってまして、先生方との授業改善についての協議等になりますので、これはあくまでも大川市教育委員会としての訪問ということになります。
教育長	大野島小学校と川口小学校は、今までどおりとなっております。
事務局	初めての取り組みですので、どれくらい効果があるか分かりませんので、今年はちょっと試行的なところがありますがよろしくお願いします。
その他	学校再編について
教育長	事務局より説明をお願いします。
	～ 事務局説明 ～
教育長	質問等ございましたらお願いします。
委員	4月18日の週に区長会に説明されたのは理事会でしたか。
事務局	はい。区長会の役員会です
教育長	役員は何名くらいですか。
事務局	各地区から2人ずつで、大川校区がプラス2でしたので15人位です。
教育長	今後、総会で話をしていくということでございます。
委員	この協議会の保護者からの選出は、それぞれのPTAへ一任ですか。
事務局	はい。前回のPTA理事会時にお二人ずつ選出していただくようお願いをしております。
委員	1年区切りではなく、3年間の期間があると思いますが。
事務局	そういうお話もさせていただいたのですが、子どもさんが卒業されたり、進学されたりしますので、交代される場合は十分な引継ぎとお願いいたしますと

	いうことは伝えております。
行事予定 【5月】	学校教育課長、生涯学習課長より行事予定について説明を行う。

以上、会議の次第は、その内容が正確であることを証するため、ここに署名する。

大川市教育委員会教育長

大川市教育委員会委員